

西条市

「社協だより」

第63号

2020.5.1



- 表紙：ふれあいいきいきサロン研修会
- P2：令和2年度事業計画
- P3：令和2年度収支予算概要
- P4：令和元年度社協会費実績報告
- 令和元年度共同募金運動実績報告

- P5：ふれあいいきいきサロン研修会、障がい者パソコン講座
- P6：まごころ銀行、心配ごと相談
- P7：令和元年度 心配ごと相談事業 相談員意見交換会
- 令和元年度 心配ごと相談事業 相談員意見交換会
- 災害義援金ご協力のお礼、くらしに役立つ豆知識
- 第16回西条市ボランティアフェスティバル中止のお詫び
- P8：シニアライフ応援講座報告、ボランティア講座案内

編集・発行
社会福祉法人 西条市社会福祉協議会
〒799-1371
西条市周布606-1 東予総合福祉センター内
TEL 0898-64-2600 FAX 0898-64-3920
<http://www.saijoshakyo.or.jp/>

令和2年度事業計画

＜事業方針＞

我が国は、本格的な少子高齢社会を迎え、今後人口減少に伴い、高齢人口の増加と現役世代の減少が見込まれ、その対応が大きな課題となっています。厚生労働省は、「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」を設置し、すべての人々が地域、暮らし、生きがいをともにつくり、高めあう「地域共生社会」の実現をめざし、具体的な施策の検討を進めています。

このような状況を踏まえ、西条市社会福祉協議会は、地域のネットワークを最大限に生かしながら、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりの実現をめざし、地域共生社会の中心的な担い手として十分にその役割を果たすため、これからも社協事業の充実及び組織の強化を図ってまいります。

その一端として、介護保険制度及び障がい福祉サービス等については、制度改正により在宅福祉サービスの充実に対する期待が高まる中、利用者に信頼される質の高い介護サービス及び障がい福祉サービスを提供します。さらに子ども・子育て支援として、児童発達支援センターひまわりを拠点に就学前の障がいや発達に不安のある児童を対象に総合的なサービスの提供に努めます。

また、豪雨災害や今後発生が予想される地震災害等への備えや、住民相互の支え合いの仕組みづくりなどを促進する上で、ますます必要性が高まってくるボランティア活動の充実強化にも取り組みます。

＜重点目標＞

1. 住民主体による地域福祉活動の推進

サロンや地域の交流活動を通じて地域の連帯意識を高め、住民一人ひとりが地域で孤立することがないように支援に努めます。また、支部社会福祉協議会や様々な団体と協働しながら住民の主体的な活動による地域の支え合い活動を推進します。

2. 地域福祉権利擁護事業の拡充

判断能力が充分でない為、日常生活に支障のある方に対して、安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができる支援体制の構築に努め、支援の充実を図ります。

3. 在宅福祉サービス事業の推進及び経営安定化

支援が必要な高齢者や障がい者に対する在宅福祉サービスを提供するとともに、地域ニーズを把握し新たなサービスへ結びつけるなど、地域の福祉サービスの向上を目指します。また、介護事業全般における経営状況を把握し、効率的な運営に努め、健全な経営の維持に努めます。

4. 児童発達支援センターの運営強化

地域の中核的な児童発達支援センターとして、個別・集団活動及び相談を通じ、発達支援の連続性、継続性が重要であることを重視し、関係者の理解を得ながら子どもの生きぬく力を支援します。併せて保育所等訪問事業を展開し、個別支援計画を柱に適應する力を育てます。

5. 西条市とのパートナーシップの強化

社協は、市と共に地域全体に目を配り、地域福祉を推進する公的な組織であり、今後も市とのパートナーシップをより強化し地域福祉施策の充実に取り組み、安心、安全な地域づくりを推進します。また、市と協働して地域福祉活動計画の策定に取り組みます。

令和2年度収支予算概要

(単位:円)

区分		合計額	区分		合計額		
事業活動収支	収入	会費収入	15,670,000	施設整備等 収入	固定資産売却収入	11,000	
		寄附金収入	5,806,000		施設整備等収入計	11,000	
		経常経費補助金収入	48,369,000		施設整備等 支出	固定資産取得支出	3,249,000
		受託金収入	104,467,000			ファイナンス・リース債務の返済支出	1,174,000
		事業収入	8,647,000	施設整備等支出計		4,423,000	
		介護保険事業収入	531,500,000	施設整備等資金収支差額		▲ 4,412,000	
		障害福祉サービス等事業収入	126,609,000	その他の活動 収入	基金積立資産取崩収入	2,821,000	
		基金受取利息配当金収入	679,000		積立資産取崩収入	89,965,000	
		受取利息配当金収入	1,499,000		事業区分間繰入金収入	18,600,000	
		その他の収入	1,844,000		拠点区分間繰入金収入	132,344,000	
	事業活動収入計	845,090,000	サービス区分間繰入金収入		7,877,000		
	支出	人件費支出	682,485,000		その他の活動による収入	30,000	
		事業費支出	173,116,000		その他の活動収入計	251,637,000	
		事務費支出	17,177,000		その他の活動 支出	基金積立資産支出	4,590,000
		助成金支出	22,358,000			積立資産支出	6,395,000
		負担金支出	1,628,000			事業区分間繰入金支出	18,600,000
		その他の支出	99,000	拠点区分間繰入金支出		132,344,000	
		事業活動支出計	896,863,000	サービス区分間繰入金支出		7,877,000	
		事業活動資金収支差額		▲ 51,773,000		その他の活動による支出	45,000
				その他の活動支出計		169,851,000	
			その他の活動資金収支差額			81,786,000	
前期末支払資金残高		118,732,000	当期資金収支差額合計		25,601,000		
当期末支払資金残高		144,333,000					

令和2年度社協会費のお願い

社会福祉協議会（社協）は、住民を主体とする地域福祉を進める民間福祉団体です。社会福祉法に基づき全国の都道府県、市区町村に設立されています。その組織は、地域における公私の福祉関係組織を網羅し、また住民総参加のもとに成り立っており、社会福祉法において地域福祉の中核組織として位置付けられています。

西条市社会福祉協議会では、社会福祉法の趣旨に基づきふれあいあふれる福祉のまちづくりを進めるため様々な地域福祉事業を実施しており、その費用には、共同募金配分金や寄付金のほか市民総参加の福祉活動をめざしてお願いする「住民会員制会費」を充てています。

市民の皆様にご協力いただきました会費は、50%を各支部（地区）の福祉活動費、残りの50%を市全体の福祉活動費に充てています（詳細は4ページのグラフをご覧ください）。

住みよい地域社会を創るため、社協が行う地域福祉事業に期待が寄せられています。社協会費につきまして一層のご理解とご協力をお願いいたします。

会費額

一般会員 年額 500円
賛助会員 年額 1,000円以上



西条市社会福祉協議会 会長 丹 勝 敬

*** 令和元年度社協会費実績報告 ***

	支部名	実績額	会員数
西条地区	玉津 支部	939,000	1,809
	飯岡 支部	1,024,000	1,960
	西条 支部	1,161,500	1,759
	神拝 支部	1,432,600	2,914
	大町 支部	1,583,500	2,983
	神戸 支部	700,500	1,137
	禎瑞 支部	235,700	416
	橘 支部	363,500	625
	氷見 支部	568,500	1,137
	加茂 支部	37,000	62
	大保木支部	27,000	51
市之川支部	6,000	12	
東予地区	周布 支部	433,500	866
	吉井 支部	374,500	749
	多賀 支部	706,200	1,273
	壬生川支部	919,702	1,481
	国安 支部	712,000	1,424
	吉岡 支部	370,500	741
	三芳 支部	371,000	742
	楠河 支部	456,500	913
庄内 支部	316,000	632	
丹原地区	丹原 支部	745,000	1,486
	徳田 支部	268,500	537
	田野 支部	338,000	676
	中川 支部	401,000	801
小松地区	小松 支部	806,000	1,610
	石根 支部	373,000	746
合計	27 支部	15,670,202	29,542

☆会員数は一般会員数と賛助会員数を合わせた数です。

令和元年度実績額 **15,670,202円**

ご協力いただきました貴重な会費は、地域に根ざした福祉活動を進めるための大切な資金として、支部社協活動に50%、市全体の地域福祉事業の推進に50%を活用させていただいております。今後、地域福祉事業を一層推進させ、充実させてまいります。

<会費による事業>

○ 支部社協事業

会費実績の50%を支部へ配分し、支部で実情に合わせて事業を行います。

○ 地域福祉事業

サロン、敬老の家事業、ふれあいベンチ設置事業、福祉団体育成事業など

○ 福祉教育事業

市内小・中・高等学校福祉教育推進事業

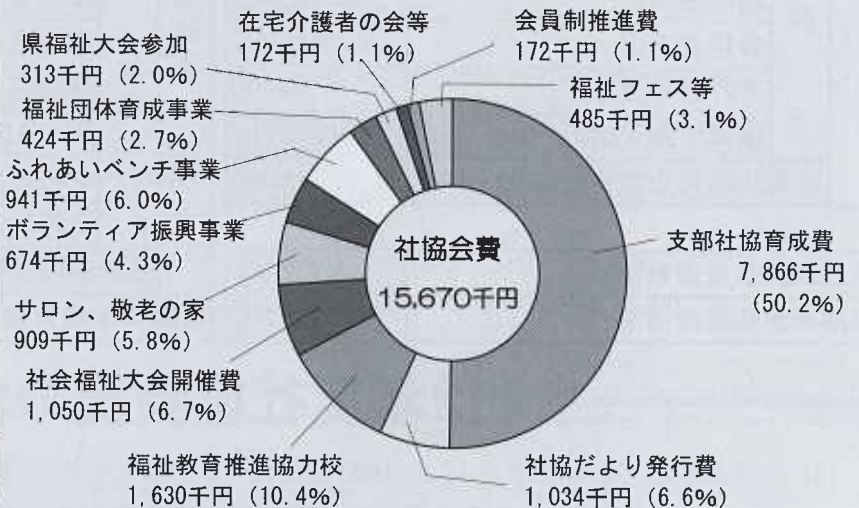
○ ボランティア事業

ボランティア団体育成事業、ボランティア講座、ボランティアフェスティバル

○ 広報活動事業

社会福祉大会、福祉フェスティバル、広報誌発行、ホームページ公開事業など

令和元年度社協会費使途



西条市共同募金委員会

市民の皆様のご理解とご協力によりまして、温かい心のこもった募金が寄せられました。募金活動にご協力いただきました自治会、町内会、隣組などの募金ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

令和元年度共同募金運動実績報告

20,094,034円 共同募金 17,146,784円
 歳末募金 2,947,250円

皆様にご協力いただきました共同募金は、災害などの特別な場合を除き、全て県内の民間社会福祉事業に配分されます。西条市に対しては、西条市社協や小規模作業所などに配分され、支部社協の活動費や地域福祉事業、作業所備品整備事業など、地域の福祉活動充実のために有効に活用されます。

知ってほしい！ 見てほしい！ あなたの地域のサロンについて

サロンとは・・・

ふれあい・いきいきサロン事業を略称して「**サロン**」と呼んでいます。サロンは地域の中に“居場所”を作る事業で、気軽に集まることができる場所を活用し、無理なく楽しくできる範囲で、体操や手芸、グランドゴルフ等、さまざまな活動を住民主体で行っています。令和2年2月末現在、西条市内では162のサロンが活発に活動しています。

ふれあい・いきいきサロン研修会を開催しました！

令和2年2月19日、20日に総合福祉センター、中央公民館、丹原総合福祉センター、小松公民館の4会場でサロン研修会を実施しました。



昨年度に引き続き、山梨県立大学の高木寛之氏をお迎えして「地域におけるサロンの役割について」と題して講演をしていただきました。



講演の後は、グループになって参加者全員にサロン活動について等の熱い想いを話してもらい、大変盛り上がりました。「みなさんの話がとても参考になりました。」「講演を通してサロンの役割を知ることができました。」等の感想も多く聞かれ、研修会を通してサロンの魅力やサロンの地域における役割を再確認できたのではないかと思います♪

※サロンに興味を持たれた方は、西条市社会福祉協議会までご連絡ください♪



障がい者パソコン講座のお知らせ

西条市障害者相談支援センターでは、障がいをお持ちの方を対象にパソコン講座を開催します。パソコン技術を得るだけでなく、参加者同士の交流も目的とした講座です。興味のある方は一緒に勉強してみませんか？

- <内 容> ワードやエクセルの基本操作、名刺・年賀状づくり等
- <日 程> 令和2年6月～令和3年3月の第2・4金曜日 合計20回
※7月と8月は変則で実施（7月：10日、31日 8月：7日、28日）
- <時 間> 13：30～15：30
- <対 象> 在宅障がい者の方
- <受講料> 受講料無料（テキスト代等として1,000円程度の実費を徴収する場合があります。）
- <講 師> 障がい当事者グループ オンリーワン



☆場 所：西条市小松公民館（小松町新屋敷甲3008番地）
講座の日程・場所が変更となる場合があります。

☆定 員：10名程度 ※申込多数の場合は抽選になります。

☆問合せ：障害者相談支援センター 担当 久保

TEL：0898-64-2600（代表）FAX：0898-64-3920

mail：soudan4-saijo@saijoshakyo.or.jp

※都合により日程や内容が変更または中止になる場合がありますので、ご了承ください。

まごころ銀行

次の方々から温かいまごころをいただきました。心からお礼申し上げます。

(令和元年12月1日～令和2年3月31日受付：敬称略)

* 金 銭

- ◇葵歌謡愛好会 ◇西条栄光幼稚園 ◇宮武弥生 ◇黒住教周布教会所婦人会
- ◇徳田小学校PTA ◇西山学園幼稚園PTA ◇匿名7名

* 物 品

- ◇故 西山タマ子（北条） ◇飯岡小学校 ◇西条商工会議所 ◇西条商工会議所女性会
- ◇多賀小学校

皆様からいただきましたまごころは、ふれあい・いきいきサロン事業、敬老の家事業などに活用させていただきます。

心配ごと相談



社会福祉協議会では、下記のとおり心配ごと相談を行っています。無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご利用ください。専門機関の紹介なども行っています。

※各支所により開設日時が異なり、相談日が祝日・年末年始に当たるときはお休みとなります。

西条支所

場所：総合福祉センター（神拝甲324-2）
日時：毎週 月曜～木曜日（13:00～16:00）
電話：0897-53-0880（直通）

丹原支所

場所：丹原福祉センター（丹原町池田1733-1）
日時：毎月 第2火曜日（9:00～12:00）
電話：0898-76-2433（代表）

東予支所

場所：東予総合福祉センター（周布606-1）
日時：毎週 金曜日（9:00～12:00）
電話：0898-64-2600（代表）

小松支所

場所：小松地域福祉センター（小松町新屋敷乙48-1）
日時：毎月 第2水曜日（13:00～16:00）
電話：0898-72-6363（代表）

「令和元年度 心配ごと相談事業 相談員意見交換会」を開催しました

令和2年1月17日（金）東予総合福祉センターにて「令和元年度心配ごと相談事業相談員意見交換会」を開催しました。意見交換会は、複雑多様化する相談事項に対応するため、各支所で実施している心配ごと相談における相談員と本会職員が参加し、知識の取得や相談員同士の意見交換を目的として開催しています。

今年度は西条市役所社会福祉課援護係の尾上泰介氏をお迎えし、「生活保護制度について～健康で文化的な最低限度の生活～」と題して講義をしていただきました。講義後には、相談員の質問や疑問に対しその場で答えていただきました。

このような会を開催することで相談員の資質向上を図り、相談員から相談者へ助言や専門機関の紹介等を行い、市民の生活における悩みや心配ごとの解決に繋がるよう、今後も努めてまいります。



講師：尾上 泰介氏
(西条市役所社会福祉課援護係 係長)

災害義援金ご協力のお礼

令和元年度は台風、大雨などに伴う災害により、日本各地で人的被害をはじめ、堤防の決壊による住宅への浸水被害、土砂崩れによる家屋の倒壊等の甚大な被害が発生しました。

西条市共同募金委員会では、本所及び各支所に「募金箱」を設置し、義援金の受付を行いました。皆様からお寄せいただきました義援金は、下記のとおりとなりましたことをご報告いたします。お寄せいただきました義援金は、それぞれの共同募金会を通じて被災地へ寄付させていただきました。

■台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援金 募金額 58,740 円

■8月佐賀県豪雨災害義援金 募金額 78,460 円

■台風第19号災害義援金 募金額 55,176 円

皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



くらしに役立つ豆知識

新型コロナウイルス対策で、市内でもマスクが品不足となりました。咳などの症状がある方は、他の人に感染させないためにエチケットとして飛沫を防ぐ必要があります。そこで使い捨てマスクがない時に代用品として使え、簡単に作れるハンカチマスクの作り方をご紹介します。

～ハンカチマスクの作り方～ 準備物：ハンカチ1枚 髪ゴム2個
(ハンカチの大きさやゴムの種類、長さは好みで変えてください。)

①
ハンカチ1枚
髪ゴム2個を用意。

②
半分に折る。

③
また半分に折る。

④
さらに半分に折る。

⑤
左右にゴムを通す。

⑥
両端を折り、重なる部分を片方に挟み込む。

⑦
できあがり！
(折った方を口に当てます)

⑧
内側を押さえて、外側を下に引っ張り、大きさを調整してください。

マスクやハンカチがどうしてもない時は、上着の袖などで口元を覆いましょう。



第16回西条市ボランティアフェスティバル中止のお詫び

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、去る令和2年3月8日(日)に予定しておりました第16回西条市ボランティアフェスティバルを急遽中止させていただきました。

開催を楽しみにされていた皆様をはじめ、開催準備等にご協力をいただいた関係者の方々には大変ご迷惑をおかけしました。直前の中止決定のため、周知が十分でなかったこととお詫び申し上げます。

今後とも地域福祉の向上に努力してまいりますので、引き続きご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

シニアライフ応援講座を開催しました

令和2年1月21日から2月25日にかけて「シニアライフ応援講座」を開催しました。この講座は、概ね50歳以上の方を対象に、定年退職後の地域活動等について情報提供と交流を行うことを目的とし、平成22年から毎年開催しています。

今回は、移住支援活動、足の健康と靴についてのよもやま話、防災活動、社会資源の発掘などを行い、地域で生き生きと暮らしていくためのヒントがたくさんあると好評をいただきました。




あなたにできることを地域のカへ



おけいさんの足にまつわるよもやま話



わたしの防災力UP 



もっと知りたい西条のいいところさがし

春から始める ボランティア 【ボランティア講座受講者募集】

読み聞かせボランティア講座（全5回）

子どもたちに絵本などの読み聞かせを通して、本の楽しさを伝える読み聞かせボランティアの講座です。

日時：5月25日（月）、6月1日（月）、6月8日（月）、6月15日（月）、6月22日（月）

各回とも13：30～15：30 全5回

会場：東予総合福祉センター（周布606-1）

楽しいレクリエーション講座（全3回）

ボランティアや地域活動に役立つレクリエーションについての学習を行います。

日時：5月28日（木）、6月4日（木）、6月11日（木） 各回とも10：00～12：00 全3回

会場：総合福祉センター（神拝甲324-2）

ボランティア体験講座（全1回）

ボランティアの基礎知識の学習と点字の体験を行います。

日時：6月2日（火） 13：30～15：30

会場：総合福祉センター（神拝甲324-2）



※都合により日程や内容が変更または中止になる場合がありますので、ご了承ください。



〈問合せ & 申込先〉 本 所
西条支所

TEL 0898-64-2600 * FAX 0898-64-3920
TEL 0897-53-0873 * FAX 0897-52-0234

